

野菜やお米を積んで、あなたの町をまわります！
6月5日、7月9日 **みまもり市**実施しました



地域のご高齢の方の見守り活動の一環として、野菜やお米を安価で販売するみまもり市。6月5日は13区中出・10区・11区・5区・8区、7月9日は3区・4区・6区をまわりました。

次回みまもり市は、**8月2日 火曜日**
1区、15区、18区をまわります！
★該当区の方は、別紙チラシをごらんください。

環境部会特別企画

第4回 **ゴミ出し教室**

エコちゃん
シゲンくんと学ぼう



乾電池編

乾電池ってどうやって捨てるの？

乾電池は**資源ごみの日**（ペットボトルの日）に指定回収しているよ。設置されている**カゴ**に入れてね。



おもちゃなんかを捨てる
ときも、電池は取り除いて
別々に処分してね。
乾電池は専用カゴに。
おもちゃは不燃ごみに。



★カゴに入れられるのは乾電池のみだよ。
ボタン電池やバッテリー電池の捨て方は次回掲載予定！！

寺子屋はちまん スタート!!

八幡学区まちづくり協議会子ども育成部会では、今年度より八幡小学校と連携し、「寺子屋はちまん」をスタートしました。先生と地域の皆さんが協力し、宿題や自主学習などの学習支援、地域の特色を活かした取り組みをすることにより、子どもたちを地域で育てます。

第一回の寺子屋(3年生対象の学習支援)は6月9日に行われました。八幡小学校の3年生約30人が6時間目にあたる15時から先生とともに歩道橋を渡って向かいの八幡コミセンへ。



この日は、寺子屋長の西野新三郎さんをはじめ、地域の皆さんや先生方ともに、コミセン裏手の畑でさつまいもを苗植えをしました。



夏休みには「たいこ教室」「沖島まるごと体験塾」「書道教室」「百人一首教室」などのほか、2学期からは月に2回の学習支援や「カロム教室」も予定しています。

住みよい まちづくり推進講座



この秋に各自治会で取り組みいただく「人権尊重のまちづくり懇談会」の事前学習会として、6月8日より22日の毎水曜日の夜、三回講座の「八幡学区住みよいまちづくり推進講座」が八幡



8日の第一回は「コロナと人権」と題して竜王町教委の渡邊幸平さんにお話をいただき、この何十年、私達の社会が「なくしてきた」のではなく「隠してきた」差別意識がコロナの流行によって一気に蘇ってしまったという

の対処法を教えてくださいました。
15日は、今年結成百周年を迎えた「全国水平社」その滋賀県版として県内で最初に結成された甲賀市の「宝木水平社」その結成に至るまでの人々の熱い物語を「人の世に熱あれ 人間に光あれ」滋賀県水平社・宝木水平社の頃」と題して、甲賀市の郷土史家武田一夫さんに語っていただきました。



最後となる22日には、「わたしが願う社会」と題して浄土真宗願通寺ご住職の仲尾萌恵さんに私達が目指したい男女共同参画社会について、様々なエピソードを通してお話しいただきました。私達が「男だから」「女だから」という価値観にまだまだ縛られている実態に

ついて改めて考えさせられました。
差別のない住みよい八幡学区を築いていくためにも、「知っていくこと」「学んでいくこと」の大切さを教えられた三回講座でした。この学びを受けて、各区での「人権尊重のまちづくり懇談会」がより充実したものとなることを願って止みません。

第一回文化的活動推進事業 「笑いを通じて活力あるまちづくり」 落語公演「はちまち寄席」



「笑いを通じて活力あるまちづくり」のテーマで、令和4年度第1回文化的活動推進事業として、社会人落語公演「はちまち寄席」が6月18日に開催されました。
出演は、近江落語会の福々亭ポン太さん、笑交亭爆笑さん、ねつと家小骨さんの3人です。
近江落語会荒川会長の軽妙な紹介で場が和んだところで開演です。落語2席と歌謡漫談が披露されましたが、皆さんささやくように声を出してしま

笑いを通じて大いに楽しんでいただき明日の活力につながると思います。